

情報モラル教室

十二月十三日に情報モラル教室が行われました。今年度も、有限会社Wi11さんいんの長谷川さんに講師として来ていただき、インターネットやメールなどの利用の仕方について教えて頂きました。自分の身は自分で守るために、どのような危険性があるかよくわかる内容でした。当日の資料を持って帰っていましたので、保護者の方も目を通していたいただき、子どもたちの利用の仕方を定期的に確認してほしいです。  
家庭でのネット利用のルールについて、もう一度確認してください。



【永海】

レスリング教室



一二月二日(月)～四日(水)の三日間でレスリングの授業を行いました。講師として島前高校の河内先生、増尾先生、レスリング協会の中村さん三名に来て頂きました。六時間という短い時間でしたが、みんな意欲的に取り組んでいました。  
最後の授業では、チームに分かれて簡単な試合をしましたが互いに応援しながら楽しんでいました。これを機にレスリングに興味を持ち、東京オリンピックに出場するような生徒が出ると思います。  
【岡野】

いのちの授業

今年の「いのちの授業」は、映画「うまれる」の上映を行いました。四組の夫婦が出てきて、いろいろな家族の形を写しだすドキュメンタリー映画でした。出産予定日に我が子をお腹の中で失った夫婦や虐待の経験から親になることにとまどう夫婦などいろいろな「うまれる」を鑑賞する中でなにか得てくれたのではないかと思います。  
【木下】

生徒の感想より

○いのちの授業を通して、出産なんて関係ないと思っていましたが、男も少しは考えなければならぬのかなと思いました。  
○映画を見て、赤ちゃんを産むことはすごく大変なんだなと思えました。小さいのちを産むことは、親にとって嬉しいけど、不安なことだと思います。でもすごいです。改めて私はお母さんに産んでくれてありがとうございます。

校外ボランティア活動

今年度も環境美化委員会企画の校外ボランティアがありました。「福来の里」「ひまわり」「諏訪苑」に行き、窓拭き掃除や歌の披露等行いました。家の大掃除の手伝いにもご期待ください。  
【河角】

田中ひかり

私はあまり掃除をするのが好きではありません。だから今回ボランティアに行くことが少し嫌でした。でも、環境美化委員の人達が頑張っていたので、頑張るってやることのできた。最後の歌は少し緊張したけど、きちんと歌えたので良かったです。ひまわりで生活している方々に喜んで頂けたら嬉しいです。自分の家の掃除もしっかりやりたいです。



諏訪苑の清掃活動



避難訓練 二次避難



避難訓練 一次避難



福来の里での歌の披露

### 新聞コンクール

二期期の国語や総合的な学習の時間に、全校生徒がそれぞれのテーマで新聞を作成しました。一人ひとりが内容やレイアウトに工夫を凝らし、力作がそろいました。また、全員の作品を山陰中央新報主催の小中学生新聞コンクールに出品しました。審査結果は来年一月です。結果を楽しみにしたいと思います。

【永原】

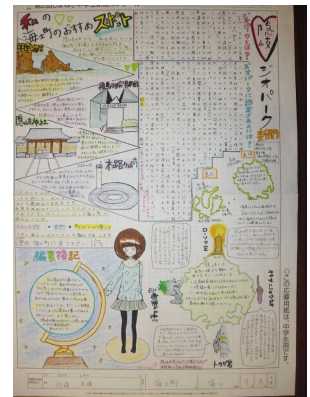
一年 片桐 愛南



二年 真野 拓哉



三年 佐藤 光瑠



平成二十五年度

第二回漢字検定合格者

十一月二日（金）に実施した漢字検定の合格者は次のとおりです。合格おめでとうございます。

○準二級（高校在学程度）

三年 久保鈴夏 中川美希

○三級（中学卒業程度）

三年 磯谷結加 杵築彰輝

駒月一登 田中ひかり

堂下翔生 波多大成

真野里帆奈

沼田紗也加

○六級

三年 瀧川壮太

【永原】



### 人権作文コンテスト

第三十三回人権作文コンテスト（島根県大会）において、次の生徒が受賞しました。

【加藤】

○隠岐地区 優秀賞

一年 片松 優希

三年 佐伯 京香

○島根県 奨励賞

三年 佐伯 京香

我が家の一流シェフ in 島根料理コンクール

隠岐圏域で最優秀賞となった一年生の青山みずほさんが、島根県大会に出場しました。そこで、見事「JA島根食育推進賞」を受賞しました。

【料理名】干し大根キッシュ

【河角】



一年生 総合的な学習発表会

### バランス感覚 東 保

中学生の終わり頃から視力が落ちだした。部屋を暗くしてテレビを視ていたせいだろうか。高校に入っても、スポーツがしにくいのと格好が悪いのとで、眼鏡をかけなかった。大学に入って初めて眼鏡をかけた。●この間、新聞を読んでいたら、高校生の約六割強が一・〇未満であると書いてあり、これまでに最高の割合とも。その原因は、ゲーム、スマホなどが一因であるとも書かれていた。●海士中学校でもラインをしている生徒が多数いる。これも使いようであるが、のべつ幕なしでは、体に良いわけがない。●また、新聞からではあるが現代は「つながりすぎ社会」であると書かれていた。ラインでの過剰な「接続」が、コミュニケーションを空疎にしているとも。個であることに不安を感じるのだろうか。●生きていく上で、一人の時間を大切に、家族や仲間との時間を大切に、このバランス感覚は大切であると思う。●個性伸長が叫ばれて久しい。

しかし、実際はひとの意見に無理に合わせ、ひとと同じ行動をとり、ひとと同じものを持ちたがる。これだけで個性がない、とは言えないが、何か物足りなさを感じる。●自分の考えを大切に、その考えに基づいて行動する。一方、自分の考えと違うひとの考えに納得すれば、それを受け入れる。このバランス感覚も大切であると思う。●余談でもう一つ。ひとを分ける方法はいくつもある。血液型、星座、国別等々。その中で「ハムレット型とドンキホーテ型」というものがある。ハムレットはシェイクスピアの書いた悲劇の主人公で、「考えてばかりで行動しない人」。ドンキホーテは、セルバンテスが書いた小説の主人公で「何も考えずにすぐに行動する人」。ちなみに日本人にはこのドンキホーテ型が少ないそうである。この二つは、両極端であるが、良い面もある。しかし、片方だけでは、欠陥がある。やはり、バランス感覚だと思ふ。●栄養と同じで何事も偏り過ぎてはいけない。

